

やまなし 市議会だより

平成21年 2月20日

第16号

— 山梨市議会の新たなスタート —



11月4日に開庁した新庁舎の議場において初となる平成20年第4回定例会が開催されました。開会日冒頭において、野澤重幹議長から「私たち議員は思いを新たに、急激な社会経済の変化に対応し、地方自治の進展のため、その職責を十分果たしえるよう、一層研さんに努め、市民の負託に答えていきたい」とのあいさつがあり、山梨市議会の新しい歴史の1ページが開かれました。

新議場にて初の定例会を開催

継続審査となっていた請願第1号は不採択に決定

平成20年第4回定例会は、12月2日に招集され、19日までの18日間の会期で開催されました。この定例会では、補正予算、条例の改正など市長提出議案24件を審議しました。この結果、すべての議案を原案のとおり可決、承認しました。なお、前回から継続審査となっていた請願第1号は不採択と決定されました。

また、平成21年2月12日には平成21年第1回臨時会が開催されました。この臨時会では、国における第2次補正予算成立に伴う条例の制定および補正予算の計2議案が市長から提出され、議会は原案のとおり可決しました。

おもな内容

定例会で決まった議案	2	常任委員会の審査	7
平成20年議会審議結果等	3	議会活動日誌	8
市政一般質問	4～6	平成21年第1回臨時会	8

定例会で決まった議案

市長提出議案

原案可決

- 議案第百三十三号
山梨市農業委員会の選任による委員の団体推薦に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第百四十四号
山梨市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第百五十五号
公益的法人等への山梨市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第百六十六号
山梨市税条例の一部を改正する条例について
- 議案第百七十七号
山梨市都市計画税条例の一部を改正する条例について
- 議案第百八十八号
山梨市手数料条例の一部を改正する条例について
- 議案第百九十九号
山梨市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 議案第百十号
山梨市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第百一十一号
平成二十年度山梨市一般会計補正予算（第三号）
- 議案第百一十二号
平成二十年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第一号）
- 議案第百一十三号
平成二十年度山梨市下水道事業特別会計補正予算（第三号）
- 議案第百一十四号
平成二十年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第二号）
- 議案第百一十五号
平成二十年度山梨市住宅介護支援特別会計補正予算（第一号）
- 議案第百一十六号
平成二十年度山梨市簡易水道事業特別会計補正予算（第三号）
- 議案第百一十七号
平成二十年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第二号）
- 議案第百一十八号
平成二十年度山梨市水道事業会計補正予算（第二号）
- 議案第百一十九号
バイオディーゼル燃料製造

- 機購入契約について
- 議案第百二十号
指定管理者の指定について
- 議案第百二十二号
山梨市道の路線廃止について
- 議案第百二十三号
山梨市道の路線認定について
- 議案第百二十四号
山梨市道の路線廃止について
- 議案第百二十五号
山梨市道の路線認定について

原案承認

- 議案第百二十一号
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業石森地区を山梨市営として施行の承認を求めることについて

原案のとおり答申

- 諮問第二号
人権擁護委員候補者の推薦について

請願第一号は不採択

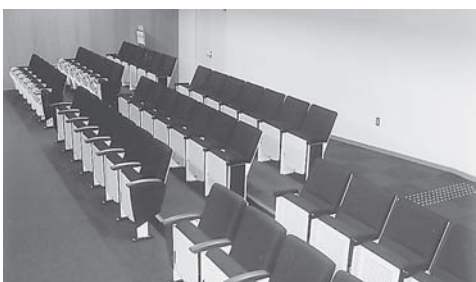
前回の継続審査となっていた平成 20 年請願第一号「保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める意見書の提出を求める請願」については、3 回にわたる閉会中の総務常任委員会の審査を経て、本会議に「不採択」とする旨の報告を行い、本会議において全会一致により「不採択」と決定されました。

新しい議場で議事を傍聴しませんか

平成 20 年第 4 回定例会から使用されている新議場は、議会事務局などの議会関係施設とともに新庁舎東館 2 階に位置し、旧庁舎にはなかったエレベーターが近くに設置されています。

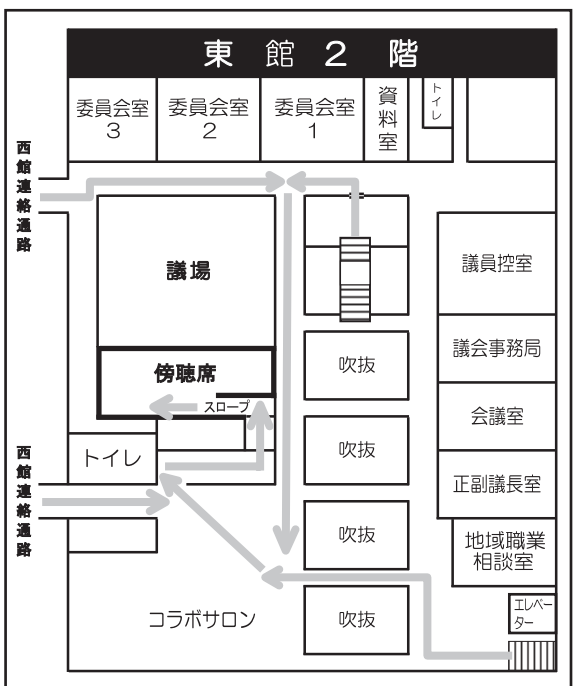
また、傍聴席にもスロープを設置し、車椅子の方も容易に傍聴できるようバリアフリー化を図りました。

議会の傍聴は、議会当日、所定の受付簿に住所・氏名・年齢を記入するだけで傍聴することができます。また、皆さんの代表者が、どのような役割を果たしているのを見ることが可能です。



スロープが設置され、バリアフリー化が図られた新議場の傍聴席

【傍聴席案内】



○定例会開催状況

区分 会議別	開会年月日 閉会年月日	会期日数	本会議 日数	委員会 日数	代表 質問	一般 質問
第1回定例会	平成20年 3月 3日 平成20年 3月 26日	24日	5日	3日	3人	7人
第2回定例会	平成20年 6月 6日 平成20年 6月 25日	20日	4日	1日	3人	4人
第3回定例会	平成20年 9月 2日 平成20年 9月 30日	29日	4日	1日	3人	3人
第4回定例会	平成20年 12月 2日 平成20年 12月 19日	18日	4日	1日	3人	6人

○議会審議の状況

平成20年の山梨市議会では代表質問・一般質問を通して活発な議論が展開され、市長提出議案127件、議員提出議案6件を慎重に審議しました。

区分 会議別	市長提出			議員提出			審議結果												
	条 例	予 算	決 算	そ の 他	条 例	意 見 書	決 議	そ の 他	原 案 可 決	認 定	修 正 可 決	同 意	承 認	否 決	継 続 審 査	撤 回	審 議 未 了	計	
第1回定例会	22	27		9		1			52			7							59
第2回定例会	6	4		11		1			15			1	6						22
第3回定例会	9	10	2	3		3		1	26	2									28
第4回定例会	8	8		8					23				1						24

○請願の処理状況

付託常任 委員会	受 理 件 数	審議結果	
		採 択	不採 択
総務常任委員会	3	1	2
建設経済常任委員会	0	0	0
教育民生常任委員会	1	1	0



議案等を慎重に審議する本会議

○意見書の提出状況

平成20年の山梨市議会では5件の意見書が可決されました。市議会では関係行政庁に意見書を提出し、市民の声を国政に反映できるよう要請しました。

区分 会議別	意見書	提出者	提出先
第1回定例会	道路特定財源の確保に関する意見書	志村忍議員 ほか12名	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済財政政策担当大臣、国土交通大臣
第2回定例会	医療改革の改善を求める意見書	大竹裕子議員 ほか4名	内閣総理大臣、厚生労働大臣
第3回定例会	教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための意見書	向山輝議員 ほか5名	文部科学大臣、財務大臣、総務大臣
	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	大竹裕子議員 ほか5名	内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、国土交通大臣
	道路整備財源の確保等に関する意見書	秋山榮治議員 ほか5名	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣

平成20年議会審議結果等を報告します

市政一般質問

代表・一般

平成 20 年第 4 回定例会の市政一般質問及び質疑は、12 月 15 日、16 日の 2 日間行われ、代表質問を 3 人の議員が、一般質問を 6 人の議員が行い、市政全般について市の考えをたどりました。質問と答弁の要旨はつぎのとおりです。

代表質問

中清会 山田 稔



〈質問事項〉

・省エネルギー及び環境対策について
・公益的法人等への山梨市職員の一部を改正する条例について
・農業振興対策について
・不要な公共施設の処理について
・議案第 120 号指定管理者の指定について
・支所の在り方について
・観光対策について
・小中高問題行動について
・学校支援地域本部事業について
・中村市長の次期市長選への出馬について

〈主な質問と答弁〉

問 議案第 120 号指定管理者の指定について

今回、市民総合体育館、屋内温水プール、牧丘 B & G 海洋センターを株式会社フィッツに指定するとしている。民間

に任せられるものは民間にしていたことは結構なことであるが、施設利用で変わる場所が出てくるのか。



4 月から指定管理者制度が導入される市民総合体育館

〈答弁〉

市長

施設利用については、指定管理者へ移行後も、今までの施設の利用方法、また料金についても変わらない内容となっており、現在の市の運営をそのまま引き継ぐ形で移行を進めている。市民の皆様は今までと変わらない内容で利用していただけるものと考えている。

〈問〉

中村市長の次期市長選への出馬について

市長の市政運営を高く評価し、多くの各種団体から次期市長選へ出馬要請がされているが、市長に、次期市長選への出馬の意思をはっきりと示してほしい。

〈答弁〉

市長

山梨市にとっては、基礎づくりの段階であり、どのような嵐が来ようともびくともしない基礎を築いていくことが山梨市の未来に向かって最も大切な時期と認識している。私は、その責任の重さを痛切に感じながら、市民の皆様への出馬の意思を固め、ここにその決意を表明する。

真和会 大久保光男



〈質問事項〉

・新年度予算編成と主要事業について
・平成 19 年度決算からみる財政状況及び健全化について
・元気な地域づくりの指針について

・大規模商業施設の建設計画に係る進捗と対応について
・行財政改革の進捗と成果について

・ゴルフ場計画跡地の活用について
・下水道事業の進捗と推進計画について

・今任期の集大成と次期市長選の対応について

〈主な質問と答弁〉

問 大規模商業施設の建設計画に係る進捗と対応について

この計画が実現すれば、市にとって大きな利益であるが、厳しい経済状況の折、企業の計画見直し等も危惧される。市の対応の進捗状況と今後の具体的な進め方を伺いたい。

〈答弁〉

市長

大規模商業施設が建設計画中の農振除外面積は 2 ヘクタールを超えるため、国との協議が必要となり、県を通じて国との協議が繰り返され、非常に長期化している。何とか今年度中には整備計画の策定を終了させることを目的に、職員も増員し、最優先で国・県との対応を進めているところである。国・県から同意の回答をいただいた後のスケジュールとしては、農業振興地域整備促進協議会を設置し、農業振興地域整備計画を諮問する。また、総合見直し終了後、直ちに本年 4 月に受け付けた随時見直しについては、県から最終同意をいただき、同様の過程を経過した後、除外を確定する予定である。

〈問〉

行財政改革の進捗と成果について

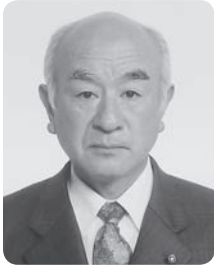
今定例会でも、山梨市民総合体育館他 2 施設の指定管理者

制度の導入が提案されているが、この他、検討施設として予定されている養護老人ホーム「晴風園」も、今後指定管理者制度を活用するのか伺いたい。

【答弁】 市長

19年度に県社会福祉事業団に打診した経緯はあるが、養護老人ホームだけでは採算が取れないため、地域密着型指定介護老人福祉施設の併設が可能であれば、検討したいとの意向であった。現在の晴風園の敷地は河川敷にあるため、新たな施設の建設は非常に難しい状況であり、1人部屋が一般的な昨今の状況を考えて、指定管理者を導入する前に改築する必要もあり、多くの財政負担を伴うことが予想される。このような状況を踏まえ、現在の75人定員の削減、改築する場合の課題などについて十分検討しながら、指定管理者導入についても引き続き検討していきたくと考えている。

市政会 雨宮 巧



〈質問事項〉

- ・将来負担比率について
- ・合併特例債について
- ・甲府・峡東地域ごみ処理について
- ・県道徳和線について
- ・インフルエンザ対策について
- ・結婚率のアップについて
- ・クリスタルラインの西沢側入口について
- ・市税について
- ・利用者協力金制度について
- ・大池峠へのマイカー規制について
- ・クラインガルテンについて
- ・堀之内小学校廃校利用について

〈主な質問と答弁〉

【問】 県道徳和線について
この路線の冬期における危険度の改善は徳和地区の悲願である。市単独でも県と交渉しているのか交渉経過と今後の展望について伺いたい。

【答弁】 市長
東山梨行政事務組合にも同様の要望が提出されており、行政事務組合としては、平成18年4月から認識をしているはずである。組合においては、協力をいただき、進捗状況により要請をしていきたいと考えている。いずれにしても、徳和地区の皆さんが冬期における不便を感じていることは承知している。除雪等には生活に支障がないよう引

き続き県にお願いをしていく。
【問】 利用者協力金制度について
西沢渓谷の歩道については、迂回路の歩道を山梨市が管理している。迂回路の歩道については、市が過疎債を利用して整備を進めているが、未整備部分が残っている。過疎債も平成21年度に終了となり、今後の整備はもとより維持管理費用も大変となる。西沢渓谷の入り込み数が経済効果に結びつかない現状では、維持管理費の一部でも観光客に協力してもらえないだろうか。

【答弁】 観光課長
観光金をいただくには、趣旨及びお金の使途を明確にし、観光客の皆様にご理解を得る必要がある。また、西沢渓谷や夢の庭園周辺については県有林であり、秩父多摩甲斐国立公園の特別地域、特別保護地区に指定されているので、上部機関とも協議をし、協力金制度の導入が可能かどうか検討していきたいと考えている。

一般質問

日本共産党

吉田 昭 男

〈質問事項〉

- ・子どもの医療費無料化の年齢引き上げについて
- ・地球温暖化防止策の一層の推進のために
- ・国民健康保険証をすべての人に交付を
- ・障害者自立支援法に基づく山梨市障害者福祉計画について
- ・介護保険制度維持のために独自の助成制度の創設を

〈主な質問と答弁〉

【問】 子どもの医療費無料化の年齢引き上げについて
昨年の第3回定例会において「少子対策と保護者負担軽減を図るために段階的な範囲の拡大について研究する」との答弁があったが、現在までに財源確保や県内の実施状況を含めてどのような調査研究・検討を行ったのか伺いたい。

【答弁】 市長
助成対象の拡大を実施している他市町村を調査し、本市において小学校6年生まで医療費助成を拡大した場合の推計額は、昨年度の国民健康保険加入者の年間医療費から改めて推計すると、約4600万円の助成費が必要となる。さらに、窓口無料化に伴い、審査機関への審査手数料の支払い、国から国民健康保険特別会計への交付金である国民健康保険調整交付金

にも減額が生じるため、一般会計からさらに必要経費を捻出する状況になる。本市の財政状況を踏まえ、助成額の推計、窓口無料化後の助成額の伸び率、必要経費、無料化に伴う事務手続き等、今後必要な検討・研究を行っていきたい。

中清会

小野 鈴 枝

〈質問事項〉

- ・笛吹川フルーツ公園の指定管理者について
- ・まちづくり交付金事業について
- ・リサイクルステーションについて
- ・山梨市のこれからの観光の方向性について
- ・山梨市景観百選の状況について

〈主な質問と答弁〉

【問】 まちづくり交付金事業について
この交付金事業は21年度には終了予定と聞いているが、これまでの総事業と総額、国庫補助金の内訳についても伺いたい。

【答弁】 市長
平成19年度分までの総事業費は13億3612万円余で、内訳としては、国からの交付金5億1530万円、

起債 5 億 7 8 8 0 万円、電線企業者負担金 1 8 3 万円余、一般財源 2 億 4 0 1 9 万円余である。また、平成 20 年度、21 年度の残り 2 ヵ年においては、計画事業費 10 億 8 8 0 0 万円余で、各事業の完成を予定している。

公明党
大竹 裕子

〈質問事項〉

- ・新年度予算編成について
- ・仮称・収納管理課の創設について
- ・定額給付金について
- ・本市における花粉症対策について
- ・雇用促進住宅について
- ・平等川河川改修整備について
- ・発達障害早期総合支援モデル事業について

〈主な質問と答弁〉

問 雇用促進住宅について

市においては、今年 4 月から市内 2 ケ所の雇用促進住宅の買い取りを検討し、8 月には 2 ケ所とも買い取ることとを決定した。買い取りの金額、耐震対策はどのように考えているのか。

答弁 建設課長

買い取り金額や購入時期は、今年度末が期限である住宅を抱える甲州市の動向

を参考にしながら、買い取り金額や購入条件、時期等について交渉を進めていきたいと考えている。耐震診断については、独立行政法人雇用・能力開発機構側で抽出調査を行い、昭和 48 年度以降の住宅については耐震性が確認できたとみなしており、昭和 56 年度使用開始の住宅である小原東第 2 宿舎はそれに該当する。昭和 47 年使用開始の住宅である小原東宿舎も平成 17 年度に耐震改修を実施済みである。



市が購入を決定した小原東第 2 宿舎

真和会

秋山 榮治

〈質問事項〉

- ・平成 21 年度の行財政運営について
- ・地域公共交通活性化・再生総合事業について
- ・果樹試験場跡地の活用につ

- いて
- ・環境センターの対応等について
- ・観光地における協力金制度について

〈主な質問と答弁〉

問 平成 21 年度の行財政運営について

予算編成に苦慮されると想定されるが、異常気象による桃・ブドウ等果樹農家の大幅な減収を含め、本市においてどの程度の市税の減額を考えているのかお聞かせ願いたい。

答弁 市長

昨今の景気低迷の影響は企業の収益の悪化に結びつき、法人市民税の減収が懸念されるが、その税収割合は本年度の予算額において市税全体の 3・9％である。全体の割合から考えると、減収は避けられるのではないかと考える。個人市民税については、毎年行っている課税状況調べからその内訳をみると、農業所得者の割合は 4・7％であり、農業関連の個人市民税の課税割合も 4％程度であるため、本年の異常気象による農業収入の減収に伴う個人市民税の減少分はわずかな金額にとどまるのではないかと考える。

真和会

山崎 峰三

〈質問事項〉

- ・観光振興策について
- ・協働のまちづくりの推進について

〈主な質問と答弁〉

問 協働のまちづくりの推進について

「住みたい」「住んで良かった」と思えるまちづくりを推進していくためには、何よりも協働のまちづくりが必要不可欠だと思う。市の協働のまちづくりの推進について伺いたい。

答弁 市長

今年度、この協働のまちづくりを進めていくための仕組みとして、市民・NPO・企業・行政などがお互いの特性を認め合い生かしながら共通の目的を達成するため、連携、協力していく規範となる協働のルールとして協働事業を進めるための方針策定を進めている。来年 1 月中旬までには策定委員会としての最終案を決定し、提言していただく予定である。

真和会

向山 輝

〈質問事項〉

- ・1 人当たりの老人医療費について
- ・産科医療補償制度の市民への周知と対応について

- ・市営バスの現状と課題（コミュニティ方式の導入）について
- ・新庁舎における案内方法の検討について
- ・牧丘町保健センターの用途変更について
- ・農地・水・環境保全向上対策事業について
- ・牧丘地域の市営住宅横の水路の件について
- ・子どもクラブの現状と山梨市民会議の事務局体制について

〈主な質問と答弁〉

問 農地・水・環境保全向上対策事業について

各活動組織の形態をしっかりと把握したうえで、地域が出来ることの確認と市の役割の明確化を図ってはいかがか。

答弁 農林課長

この事業は、活動組織みずからが規約をつくり、活動計画を立て、自立した活動を行うことにより地域資源を保全していくことを目指すものであり、組織活動は自立性と継続性が重要である。このためには、各活動組織の体制は継続可能な組織体制であることが望ましく、市では全体集会等を通してこれらの事柄をさらに認識していただけたらというアドバイスをしたいと考えている。

常任委員会の審査

総務

今定例会の各常任委員会は、12月17日に開催され、付託された議案について慎重に審査が行われました。各常任委員会における質疑の要旨(抜粋)はつぎのとおりです。

○議案第百五号について

問 市職員が株式会社へ一旦退職して派遣となり、復帰した場合、退職金等身分保障はどうなるのか。

答 基本的には本人に不利益にならないよう法律に定められており、市職員として復帰した場合の身分は保障されている。



議案を審査する総務常任委員会

○議案第百八号について
問 住民基本台帳カードの申請はどのようにするのか。また、現在、カードの発行件数はどのくらいなのか。

答 本人と確認できる運転免許証等の身分証を提示していただき、市民課市民担当窓口で申請していただく。また、カードの発行件数は11月末現在で387件である。

○議案第百十九号について

問 どのくらいの廃食用油でどのくらい精製されたバイオディーゼル燃料が作られ、収集できる廃食用油の量をどの位見込んでいるのか。また、収集した地域に報奨金は支給できないものか。

答 100リットルの廃食用油で90リットルの精製された燃料が得られる。また、この機械は1日200リットル、年間125日の稼働日数として年間2万5000リットルの収集・処理を目標としている。また、廃食用油は一般廃棄物としての扱いであり、資源物ではないので奨励金等の措置は難しい。

建設経済

○議案第百十一号について

問 全国的に雇用不安が広がっているが、本市における経済雇用対策はどのように

なっているのか。

答 市では11課に係る経済雇用危機管理対策会議を設置し、商工労政課に相談窓口を設けて対応しているところである。これまでに、県の経済変動対策融資に必要な市町村長の認定に関する問い合わせが多数寄せられ、現在までに55件の認定を行っている状況である。



議案を審査する建設経済常任委員会

問 市道橋梁点検業務委託料が計上されているが、点検は市内すべての橋梁について実施するのか。また、どのような調査なのか。

答 市内に約350ヶ所ある橋梁のうち、橋の長さが15メートル以上の橋梁については、国土交通省による補助金が見込めるため、今回は、総務省から全額補助の有利な補

助金をいただく中で、橋の長さが15メートル以下の橋梁、約100ヶ所について実施していく予定である。また、この点検は補修工事の前段階である長寿命化修繕計画策定にむけて点検するものである。

要望事項

昨今の雇用情勢に配慮した政府の様々な緊急経済対策が実施されている中、本市においては、12月12日に県下に先駆けて山梨市経済雇用危機対策会議を設置し、これら施策の受益をすべての市民が遅滞なく享受できるように体制を整えているが、今後も新たな対策が出された場合、市独自に対応できる分野については、なお一層積極的な取り組みをしていただきたい。

教育民生

○議案第百十一号について

問 小学校及び中学校の耐震補強事業の国庫補助金の補助率が3分の1から3分の2に変更されたが、すでに終了している事業についての補助率も過去に遡って変更されるのか。

答 今回の補助率の変更は平成21年度に予定している事業が対象となるので、すでに終了している事業に対しては、遡って交付されることはない。

○議案第百二十号について
問 今回指定した事業者の事業実績と経営状況はどうなっているのか。

答 南アルプス市の白根B&G海洋センターなど、県内他市町村の公共施設の指定管理も行っており、経営内容も健全に運用され、赤字等もなく順調に伸びている。

要望事項

リサイクルステーションの増設に向けての予算の確保および認知症患者の行方不明捜索時における、防災無線での市内への捜索協力の呼びかけを迅速かつ的確に対応していただきたい。

委員会での審査のあと、「飯島製材木質ペレット製造施設」の現地調査を行いました。



議案を審査する教育民生常任委員会

議会活動日誌

- 12月.....平成20年第4回山梨市議会定例会 (2日~19日)
-山梨県知事と市議会議長との懇談会 (3日)
-山梨市地域交流センター建設本体工事起工式(4日)
-第1回山梨市農業委員会総会(4日)
-議会運営委員会(19日)
-議員全員協議会(19日)



12月4日、駅前市有地において、山梨市地域交流センター建設本体工事起工式が行われ、議員が出席しました。

- 1月.....New Year Festival Happy!! 初日の出 (1日)
-平成21年山梨市消防出初式(4日)
-平成21年仕事始め式(5日)
-根津記念館開館記念新春特別企画展「第1回妣田圭子展」オープニングセレモニー(11日)
-平成21年山梨市成人式(11日)
-議会運営委員会(13日)
-第2回「山梨市景観百選」選定委員会 (22日)
-関東市議会議長会第2回支部長会議 (29日~30日)



1月5日、市役所において、平成21年仕事始め式が行われ、議員が出席しました。

- 2月.....議会運営委員会(12日)
-議員全員協議会(12日)
-平成21年第1回山梨市議会臨時会 (12日)
-山梨県市議会議長会議員合同研修会 (13日)
-広域行政圏市議会協議会第40回総会 (17日)



1月29日から30日にかけて、茨城県水戸市において、関東市議会議長会第2回支部長会議が開催され、議長が出席しました。

審議をいたしました。事業などについても詳細なる性化プロジェクト支援交付金基盤整備のための農山漁村活性化プロジェクト支援交付金定、バイオディーゼル燃料製造機購入契約や、農業生産のセンターの指定管理者の指定、このほかに、本年4月1日からの市民総合体育館・屋内温水プール・牧丘B&G海洋センターの指定管理者の指定、バイオディーゼル燃料製造機購入契約や、農業生産の

も終りを告げようとしておりますが、市民の皆様にはお元気で過ごさしめたいと存じます。今回お届けいたしますのは第16号です。12月定例会では、平成20年度一般会計および各特別会計補正予算などについて審議いたしました。

編集後記

平成21年第1回臨時会が2月12日に開催されました。この臨時会では、国における緊急経済・雇用対策が盛り込まれた第2次補正予算が成立したことを受け、これに速やかに対応するための条例の制定および補正予算の計2議案が市長から提出されました。議会はこれら議案を原案のとおり可決しました。

平成21年第1回臨時会が開催されました

【臨時会で決まった議案】

原案可決

- 議案第一号
- ・山梨市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例について
- 議案第二号
- ・平成20年度山梨市一般会計補正予算(第4号)

また、2月12日には、臨時議会を開催し、定額給付金および子育て応援特別手当の補正予算等について議決いたしました。

市におきましては、様々な施策を実行しています。どうぞこれからも市民の皆様のご意見・ご感想をお寄せください。お待ちしております。春とはいえ、まだ肌寒い日が続きますが、市民の皆様にはお体に十分ご自愛ください。

議会だより編集委員会

- 委員長 向山 輝
- 副委員長 志村 忍
- 委員 野澤 重幹
- 岩崎 友江
- 大竹 裕子
- 秋山 榮治